

NIPTの老舗として
妊婦さんと一緒に考え、
孤独にしない体制に力を
注いでいます。



NIPT担当医である遠藤侑香先生は日本内科学会認定内科医、遺伝学的検査アドバイザー。ドクターとしての知見と自らの経験を踏まえて親身に対応してくれる。自身も遺伝子疾患の指定難病を抱えていることから難病治療の開発にも従事。「毎週土曜日は、2児の母でもある産婦人科の女医が担当しています。彼女はいつでも相談できるとも頼りになるママさんドクターです。私たちは、あらゆる情報を集約してご一緒に考え、結論を出せるよう全力でサポートします」



検査は、ベルギーにある世界最高水準の検査機関と連携。日本にいながら、最先端の検査をリーズナブルに受けることができる。複数の医師と連携しているのも安心要素のひとつ。赤ちゃん連れのママでも気兼ねなく訪れることができるように、おむつ替えベッドも用意している。



受付には妊娠出産経験のあるママさんスタッフが。「お子様連れで来院いただいても、カウンセリングや採血中は私たちが遊び相手をしめますのでご安心を」

CLINIC DATA

医療法人社団春恵会

東京エバークリーニック

● 東京都中央区京橋1-1-5 セントラルビル13F

● 03-6262-7087

● <https://www.tokyo-evergreen.clinic>悩みごと相談だけでも可
当日予約やお子様連れもOK

世界ではスタンダードな新型出生前診断「NIPT検査」。とりわけ欧米では政府が妊婦全員に検査を受けるよう指導。費用負担額は各国違うが、政府負担が多い。「出生前診断の考え方が日本と違うのも大きいでしょう。『妊娠を中断させる一因』ではなく、『知るべき妊娠時のリスク』と考えられています」と医師の遠藤侑香先生。先進国で重要視されている「女性の自由な選択」を尊重するためにも、知ることが大切なのだ。「当院でNIPTの検査をする際には、結果を伝えるだけでなく、事前カウンセリングから検査結果のフォローまで『妊婦さんを孤独にしない』体制に力を注いでいます。陽性になったとき、あきらめる場合もあきらめない場合も変わらずサポートできるよう、胎児診

断を受けた方々の心的・社会的サポートを行うNPO団体とも連携し、妊婦さんの心のサポートと医療・福祉の充実を目指しています」当日予約を受け入れ、悩みごと相談だけでも対応してくれるのは、そうしたホスピタリティあふれる姿勢があるから。事務局スタッフに妊娠中の気持ちやつわりなどの身体的苦痛も経験済みのママさんがそろい、うち1人はこちらでNIPT検査を受診しているというのも心強い限り。リピーターや口コミ、産科医からの紹介が多いのも頷ける。

そのほか脳梗塞など血管内プラークを未病段階から治療できる入院不要のAC点滴は7000人以上の治療実績がある。女性特有の冷え性など下肢血管の改善にも有効なのでこちらもぜひ。



事前にNIPT検査の内容について説明する相談室。母体の血液から胎児の染色体異常を調べる検査であること、検査結果の見方、陽性時の対応なども説明。



採血は専用の個室で行う。英語と中国語に対応できる看護師が在籍していることから、安心して受診する外国人も多い。



東京駅24番出口からすぐのビル。エレベーターで最上階(13階)にのぼると右奥にある。車イスにも対応したバリアフリー空間で、待合室のソファは他の患者さんと対面しないよう円形に配置。居心地が良いと好評！